Zenn

競プロのための標準 C++

311

Chapter 17 無料公開

C++ 標準入出力の高速化

Ryo Suzuki

2023.01.10に更新

このチャプターの目次

C++ の標準入出力を高速化する方法の説明です。

- C 言語の入出力関数（`printf()`, `scanf()` など）を使用していない
- 複数のスレッドから C++ 入出力ストリームを使用していない

以上を満たすプログラムであれば、入出力を行う前に `std::cin.tie(0)->sync_with_stdio(0);` を呼ぶことで、安全に標準入出力のオーバーヘッドを削減し、プログラムの実行時間を短縮できます。

- 参考:
  - <ios>, <iomanip> | 3.1 C 言語の入出力ストリームとの同期を無効にする

Zenn

競プロのための標準 C++

311

1. C++ 標準入出力の高速化のテンプレート

```
#include <iostream>

int main()
{
        std::cin.tie(0)->sync_with
}
```

▼ これは次のコードと同じです。

```
#include <iostream>

int main()
{
        std::cin.tie(nullptr);
        std::ios_base::sync_with
}
```


PREV ← ダイクストラ法

NEXT 本書の執筆を応… →

GitHubで編集を提案